

校長室だより第2号（令和6年4月10日）

今日（4月10日）は昨日の雨が嘘のように空は晴れ渡りました。桜の花と青空、そしてさわやかな風が、初めて一人で登校する1年生を応援しているようです。『今日が入学式だったら良かったな。』とは思わなくもありませんが……。

私が朝、校門に立っていると、1年生は元気な声であいさつをしてくれてうれしかったです。お父さんお母さんと一緒に、お兄さんお姉さんと手をつないで、また友だち同士で集まって登校する1年生もいました。

教室を見に行くと、席に着き、担任の先生のお話をしっかりと聞いていました。すばらしいです。成長が楽しみです。

誰もが1年生の入学を喜んでいるのですが、一番喜んでいるのは6年生かもしれません。なぜなら、お兄さんお姉さんとして1年生のお世話ができるからです。鞆の中身を机に入れたり、鞆をロッカーに入れたりするのを嬉しそうに手伝っていました。5年生の時よりも個々の顔が優しくなった気がします。1年生の入学が6年生を松ヶ丘小学校の真のリーダーへと成長させるひとつのきっかけになると考えます。

1年生の保護者の皆様、昨日の入学式は雨と風で大変だったと思います。たくさん荷物があり、当然傘も差さなければならず、スーツ等も濡れてしまわれたことでしょう。下校時には風が強くなり、さらにご苦労されたことと思います。保護者の皆様に見守られた1年生は、リハーサルなしの入学式を立派にやり遂げました。ご協力、感謝いたします。

個人的な話になりますが、10年ほど前に大雪の入学式がありました。その日のことはよく覚えています。後に振り替えると、昨日の雨の入学式も良い思い出になるのではないのでしょうか????